



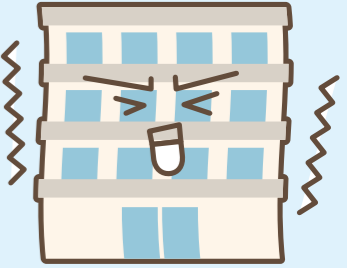
調査、行動、実現。 市川おさと 区政報告

アパートなどのサブリース契約問題

市川おさは、足立区議会において、おとし、いち早くこの問題を取り上げました。
(平成29年9月25日)

特にレオパレス21に関しては、名指しで指摘し、区に対して消費者(区民)保護の徹底を求めました。

レオパレス21は、契約のあり方だけでなく、その後、建築の不正まで明らかになりました。国会は院内での発言等について、院外で責任を問われません(憲法51条)。一方、地方議会では、そのような規定はありません。常に発言の責任を個人で負う勇気が必要です。これからも、後難を恐れず、調査にもとづく勇気ある発言を続けます。区民の命、財産を守ることは、自分の使命と心がけています。



ごあいさつ

着眼大局、着手小局。

足立区だけを見ていては、足立区の問題は見えてきません。社会全体の流れをしっかりと見定め、区の施策に斬り込んでいきます。みなさんの願いや思いが私のエネルギー源です。平成十五年以来、四期連続で当選させていただきました。

議会活動をとらして、ご恩返しをしていきます。情熱と行動力では、だれにも負けません。

新しい常識を足立区から発信してまいります!

平成三十一年四月

足立区議会議員 無所属

市川おさと

大学病院移転(東京女子医科大学東医療センター)

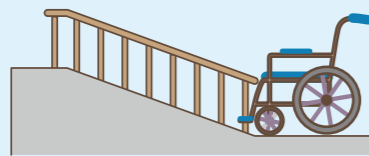
2021年度中の開業に向け、着実な予算執行を推進します。近隣自治体を含めた医療水準向上へ、大きく前進!

しかし、区のイメージアップのためと称した駅名変更(江北駅→仮称・足立医療センター駅)には反対します。大学病院本来の役割を高めることこそが区のイメージアップになります。駅名変更には2億円から3億円かかると見込まれており、全額を区が負担する方針です。駅名変更にムダ金を使うより、日暮里・舎人ライナーの混雑対策として6両編成化を都に求めるべきです。優先順位の高い課題に金を使いましょう!



バリアフリー化の推進

区立公園の再編整備(パークイノベーション)で、バリアフリー化を徹底させました。行政まかせでは出てこない発想を、市川が議会で主張し、約束させました。北千住駅東口、西新井駅、竹ノ塚駅など、施設更新が行われる今だからこそ、みんなが使いやすいバリアフリーを推進します!(裏面の記事を御覧下さい)



交通不便地域の解消へ!

65歳以上の高齢者の割合(高齢化率)が23区で二番目に高い足立区です。今後も高齢化は進みます。運転免許返納したあとなど、地域の足として、路線バスの拡充は欠かせません。区としてバスの運行に補助金を出し、交通不便地域の解消を進めます。

まずは試験的にバスを運行させ、補助のあり方を検討し、その後、一気に本格運用をさせます!



北朝鮮による日本人拉致問題

西新井事件の主犯、チェ・スン Chol は、蓮池薫さん夫妻拉致の実行犯でもありました。日本人の戸籍を乗っ取り、凶悪なスパイ活動をしていました。足立区関連の事件として、区の啓発事業を継続させます。なお、チェは現在、警察庁によって国際指名手配されています。



統一選 2019 議会は今

障害持つ議員ごく少数

東京都では、国政や都政が注目されているが、暮らしに密着した行政サービスを行っているのは区や市。だが、読売新聞が都内9区市町村に行った調査を基に、東京の地方議会が抱える課題や現状を伝えている。

「立候補するまでにバリアフリーの資料を調べた。しかし、議員が抱える課題や現状を伝える。」「議員が抱える課題や現状を伝える。」「議員が抱える課題や現状を伝える。」

平成30年8月29日(水) 朝日新聞 朝刊
「障害者採用 水増し 怒る当事者」

平成30年8月28日(火) 朝日新聞 夕刊
「バリアフリー化 課題」

平成31年4月5日(金) 読売新聞 朝刊

調査、行動、実現。

市川おさと

い
ち
か
わ

愛犬ハチデと。

市川伯登 (51才) プロフィール

足立区議会議員 連続4期当選 無所属。
昭和43(1968)年1月10日生まれ。
とねり伊藤幼稚園、舎人小学校、入谷中学校、江北高校、早稲田大学法学部卒。
妻は江北高校同級生。1男(9歳)あり。
江北会(江北高校OB会)理事。
障害者の自立と政治参加をすすめるネットワーク 東京ブロック事務局長。

▶ E-mail ichikawa@ichikawaosato.com
▶ 携帯 [090-2908-5626](tel:090-2908-5626)
▶ URL ichikawaosato.com